

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	5	2	1	
	②	職員の配置数は適切であるか	2	2	4	正職1名、非常勤の常勤2名で100名の受け入れをしている。事務、準備などで負担が増している。
	③	事業所の設備は、使いやすく安全であるか	4	4	0	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	3	0	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等、保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1	0	
	⑥	自己評価表の結果を、事業所のホームページ等で公開しているか	7	1	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	1	
	⑧	職員の資質向上のため、研修の機会を確保しているか	7	1	0	
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、保護者と子どものニーズや課題を客観的に分析した上で「個別支援計画」を作成しているか	8	0	0	
	⑩	子どもの特性を理解するために、アセスメントツール（発達検査等）を使用しているか	8	0	0	
	⑪	活動内容の立案をチームで行っているか	7	1	0	
	⑫	活動内容が固定化しないよう工夫しているか	6	2	0	
	⑬	平日、長期休暇に応じて、課題を適切に設定して支援しているか	6	2	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて「個別支援計画」を作成しているか	8	0	0	
	⑮	支援開始前に、職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	2	0	
	⑯	支援終了後に、職員間でその日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	0	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の改善につなげているか	8	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、「個別支援計画」の見直しを行っているか	7	1	0	
関係 機 関 や 保 護 者 と の	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1	0	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医等と連絡体制を整えているか	5	2	0	
	㉓	就学前に利用していた関係機関との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2	0	
	㉔	放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	
	㉖	地域の中で、同年代の子どもたちと交流する機会はあるか	1	4	3	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
連 携	㉔	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6	2	0	
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	2	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1	0	
	㉙	「保護者のつどい」等、保護者同士の関係を深めるための支援が行われているか	8	0	0	
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、丁寧に対応し適切な対処・改善がなされたか	7	1	0	
	㉛	活動内容や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	8	0	0	
	㉜	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
非 常 時 等 の 対 応	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	
	㉞	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1	0	
	㉟	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2	0	
	㊱	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	
	㊲	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に丁寧に説明し、同意を得ているか	8	0	0	
	㊳	ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で共有しているか	8	0	0	

【全体としての改善目標】

① 環境、体制設備⇒職員間での動線や連携を意識しながら、環境整理や職員体制の確保を行っていく。また、感染及び災害対策を講じ事業の継続を図る。

② 療育内容の充実と専門性の向上⇒多様化、複雑化するニーズに対応できる専門性及び実践力を高め、支援の質の向上を図る。

③ 保護者支援の強化⇒ICT等の積極的な活用。「保護者のつどい」や学習会など年間計画に基づき実施。保護者同士の繋がり場を設け、保護者支援の充実に努める。

④ 地域支援及び関係機関との連携強化⇒自立支援協議会に積極的に参加し、各関係機関とのネットワークを深め、繋がりを持つ。